



人と地域をつなぐ

令和7年
10月号
No.250



伯耆町

広報 ほうき



特集

未来のためのSDGs ②～③

伯耆町児童生徒の「学力・生活」の状況 ... ④～⑤

まちのわだい
「きしもと豊年盆踊り花火大会」ほか ⑥

おしらせ
「令和8年度保育所入所児童の募集」
「水道使用料の基本料金を減免」ほか ⑦

ふるさとで迎える、二十歳の集い

二十歳を祝う会が8月15日（金）、鬼の館にて行われました。二十歳を迎えた皆さんのこれからのご活躍を地域全体で応援しています。詳しくは、まちのわだい（6ページ）をご覧ください。

未来のための /



SDGsってなに？

SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) とは、2030年までに貧困、不平等・格差、気候変動など地球上の様々な課題を解決し、世界中の誰もが人間らしく安心して暮らせる社会を実現するための国際目標です。2015年9月に国連で採択され、経済・社会・環境のバランスが取れた「持続可能な世界」を目指すもので、17の目標と169のターゲットで構成されています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



今すぐ実践!

身近なSDGsの取り組みを考えてみよう

食材は食べきりましょう



日本では、毎年多くの食べ物が手つかずのまま捨てられています。買すぎない、作りすぎない、残さず食べる工夫で、ムダを減らしましょう。



マイボトル・マイバックを使用しましょう



レジ袋やペットボトルは、使い捨てによって大量のごみを生み出します。マイボトルやマイバックを使用し、資源の節約を心がけましょう。



電気や水を大切に使いましょう



使わないときは電気をこまめに消し、水も必要な分だけ使うようにしましょう。節電・節水は資源の節約と地球温暖化防止に役立ちます。



家事を分担しましょう



共働き家庭が増えるいま、家事や育児を協力して行うことは、家庭の絆を深め、働きやすい・暮らしやすい社会づくりにもつながります。



通勤を見直しましょう



ちょっとした移動を徒歩や自転車に変えるだけで、二酸化炭素の排出量を減らすことができます。健康づくりにもつながり、環境にも体にもやさしい取り組みです。



地域の行事やボランティアに参加しましょう



地域の活動にかかわることで、人とのつながりが生まれ、災害時や困ったときに助けあえる関係が築けます。安心して暮らせる、住みよいまちづくりにつながります。



SDGs クイズ

10月は食品ロス削減月間です。食品ロスとは、食べられるのに捨てられてしまう食品のことで、大量の食品ロスが発生すると様々な影響や問題が起こります。クイズに答えてみんなで食品ロスについて考えましょう。

Q1

日本の食品ロス量は、年間何トンでしょう? ※農林水産省・環境省「令和5年度推計」

1 170万トン 2 308万トン 3 464万トン

Q2

食品ロスのうち、家庭から出るのは全体のどれくらいでしょう?

1 約半分 2 約10% 3 ほとんど出ていない

Q3

日本の食品ロス量は、日本人一人当たり毎日どれくらいに例えられるでしょう?

1 食パン半分 2 ご飯お茶碗1杯分 3 カレーライス1皿分

[答え] Q1: 3 (毎日、大型トラック(10トン車) 約1,270台分)、Q2: 1 (233万トン)、Q3: 2 (約102グラム)

問い合わせ先

企画課 経営企画室 ☎0859-68-4212

伯耆町児童生徒の「学力・生活」の状況

令和7年度『全国学力・学習状況調査』結果から

4月17日に『全国学力・学習状況調査』が実施され、7月末には、小学6年生の国語・算数・理科、中学3年生の国語・数学・理科の調査結果が文部科学省から公表されました。その調査結果をもとに、伯耆町の児童生徒の学力と生活の様子についてお知らせします。

なお、この調査の目的は、全国的な教育施策の改善を図ることと、学校における学習と生活の指導の充実に役立てることです。また、この調査の結果は今年4月時点での児童・生徒の傾向を示すものです。



学力の状況



◎小学6年生は県平均を上回り、国語・算数で全国平均並み。理科で全国平均を上回る。
中学3年生は、県平均並み。全国平均は下回る。

小学6年					中学3年				
	全国	鳥取県	伯耆町	県平均との差		全国	鳥取県	伯耆町	県平均との差
国語	66.8	65	66	+1	国語	54.3	52	52	±0
算数	58.0	55	57	+2	数学	48.3	44	43	-1
理科	57.1	56	62	+6	理科	503	490	488	-2

※本調査の小学校3教科と中学校国語・数学は、出題数約15問の調査です。±1ポイント以内は統計的に「同等」です。

※中学校理科は出題数26問の調査であり、タブレット端末により回答するCBT（コンピュータベースドテスト）により実施されました。全国を503ポイントとしたスコア（IRTスコア）により評価されています。±3ポイント以内は統計的に「同等」です。

生活の状況



※各表の数値は、各設問について肯定的な回答があった割合を表しています。

◎規則正しい生活を心がけていきましょう

	小学6年生			中学3年生		
	伯耆町	全国	比較	伯耆町	全国	比較
朝食を食べていますか	97.8	93.7	+4.1	90.0	91.2	-1.2
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	80.5	81.9	-1.4	83.3	81.0	+2.3
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	81.9	91.0	-1.9	93.4	92.6	+0.8

今年度は部分的に全国平均を下回りました。規則正しい生活習慣は、情緒を安定させ、生活の質の向上につながります。また、よりよい生活習慣を身に着けることで、成長に必要なホルモンの分泌も促され、「からだ」「あたま」「こころ」の働きが活発になります。文部科学省の調査でも、毎日朝食をとる子どもほど学力調査の得点が高い傾向が明らかになっています。

家庭と学校が連携し、勉強やスポーツなどで自分らしく輝けるよう、心や身体のベストな状態をつくっていきましょう。

◎キャリア教育により夢と日々の学びをつなぐ

	小学6年生			中学3年生		
	伯耆町	全国	比較	伯耆町	全国	比較
将来の夢や目標を持っていますか	83.7	83.1	+0.6	63.4	67.5	-4.1
人の役に立つ人間になりたいと思いますか	98.9	96.4	+2.5	97.7	96.6	+1.1
学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（塾等を含む）（2時間以上）	17.4	24.9	-7.5	20.0	30.8	-10.8
新聞を読んでいますか（週に1回以上）	19.5	10.5	+9.0	11.1	5.7	+5.4

「将来の夢や目標をもっている」について、中学校で全国値を下回っているものの、人の役に立ちたいという思いを抱いています。また、家庭学習については、例年全国値より低い傾向にあります。

キャリア教育の中で、夢や目標と日々の学習を丁寧につなぎ、地域貢献を通して学ぶ目的を実感してほしいものです。

また、「新聞を読む」等の機会において、例年高い値となっています。新聞に触れることで、社会への関心を高め、視野を広げていってほしいものです。

◎町ぐるみの子育て環境

地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んでもらったりすることはありますか

地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか

小学6年生			中学3年生		
伯耆町	全国	比較	伯耆町	全国	比較
56.6	39.4	+17.2	53.4	29.5	+23.9

小学6年生			中学3年生		
伯耆町	全国	比較	伯耆町	全国	比較
86.9	81.3	+5.6	78.9	75.3	+3.6

本町に「地域の子どもは地域で育てる」という温かい風土が根付いていることを示しています。学校教育だけでなく、地域の大人たちが積極的に子どもたちの成長に関わっている様子もうかがえます。

こうした環境の中で、子どもたちが地域の一員としての自覚を持ち、社会をよりよくしたいという前向きな気持ちを育んでいることも明らかになりました。

人と人とのつながりを大切にする本町ならではの教育環境を物語っています。



◎認め合い、学び合う仲間関係

先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか

自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか

小学6年生			中学3年生		
伯耆町	全国	比較	伯耆町	全国	比較
95.6	92.2	+3.4	96.7	92.2	+4.5

小学6年生			中学3年生		
伯耆町	全国	比較	伯耆町	全国	比較
78.3	78.1	+0.2	81.1	79.2	+1.9



これらの結果は、本町の子どもたちが良好な人間関係の中で成長していることを示しています。特に「先生からの承認感」では小中学校ともに全国平均を上回り、子どもたちが認められている実感を持てていることがわかります。また、「異なる意見を楽しむ」姿勢では、全国平均の水準にあり、対話を通して学び合う土壌がうかがえます。一人ひとりの良さを認め合う温かい学級風土が感じ取れます。

まとめ

学力調査では、全国平均、県平均と比較し、小学校ではおおむね良好な状況です。中学校においては、県平均並みではありますが、全国平均と比べると課題がみられました。本町としては引き続き授業研究会等を通じて、よりよい授業づくりの取組につなげていきたいと思っています。また、中学校区ごとの「保小中一貫教育」を通じた学校・保育園の連携や、コミュニティー・スクールを通じた家庭や地域の連携も継続的に行い、学力と人間力の育成を推進していきたいと思っています。

また、質問調査の結果からは、伯耆町のよさが見えてきます。

町ぐるみの子育てや主体性を育む教育実践など、今後も、「知・徳・体」のバランスのとれた教育を推進していけるよう、様々な取組を充実させていきたいと思っています。



▶合同演奏による庄巻のパフォーマンス



8/31
(日)

第20回伯耆町民音楽祭

伯耆町民音楽祭が8月31日(日)、鬼の館にて開催されました。当日は、町内中学校の吹奏楽部をはじめ多くの音楽団体などが参加し、日頃の練習の成果を披露。箏やオカリナ、ピアノの演奏など、バラエティ豊かなプログラムで訪れた来場者を魅了しました。

伯耆町の文化の豊かさを改めて実感できる催しとなり、世代を超えた音楽の交流が実現しました。

▶観客を引き寄せる和太鼓の演奏



8/15
(金)

きしもと豊年 盆踊り花火大会

岸本中学校グラウンドにて8月15日(金)、きしもと豊年盆踊り花火大会が開催されました。今年は町制20周年を記念し、例年以上に内容をスケールアップ。恒例の和太鼓演奏やびつこ踊りに加え、希望者による団体盆踊り大会が行われ、参加者と観客が一体となって夏の夜を楽しみました。

祭りの後半には、色とりどりの花火が打ち上げられ、最後のお楽しみ抽選会では、当選番号が呼ばれるたびに会場は大きな歓声と拍手に包まれました。

▶花束を受け取る参加者



▶懐かしい映像に思わず大爆笑



8/15
(金)

二十歳を祝う会

二十歳を迎えた皆さんの門出を祝福する二十歳を祝う会が8月15日(金)、鬼の館で行われました。対象者92人のうち、当日は69人が出席。スーツやドレスなど華やかな装いで来場し、久しぶりに顔を合わせた友人との再会を喜びました。

式では、町長や来賓の方々からの温かい祝辞や中学3年当時の恩師からのエールが贈られました。

誓いの言葉

代表 本庄 咲希さん
(岸本中学校卒業)

支えてくれる人々の存在を忘れずに、いつか自分がその人たちに何か還元できるようにになりたいです。これまで見守り支えてくださった方々に、少しでも感謝の気持ち伝われればと思います。それぞれの道を歩む私たちをこれからもどうぞよろしく願いいたします。



※一部を要約しています。

令和8年度 保育所入所児童の募集

令和8年4月1日から新たに保育所へ入所を希望する人は、期間内にお申し込みください。

※各保育所の概要や定員については、ホームページをご確認ください。

入所できる児童 児童の保護者(同居の親族およびその他の同居者を含む)のいずれもが仕事、病気、出産、病人の看護などのため、日中家庭で保育ができない児童

募集する保育所

- ・ふたば保育所 ・あさひ保育所
- ・こしき保育所 ・溝口保育所
- ・小規模保育所こどもパル

保 育 料 保護者の町民税所得割額などにより決定

申込方法 [WEB申込] 必要事項を入力し、必要書類を添付して、福祉課へ申請
[紙申込] 申請用紙に必要事項を記入の上、添付書類とあわせて福祉課へ提出

受付期間 10月1日(水)～10月31日(金)

問い合わせ先

福祉課 福祉支援室 ☎ 0859-68-5534



◀ 伯耆町
ホームページ



令和8年度 放課後児童クラブ利用希望者の募集

令和8年4月1日から通年で児童クラブを利用する人を次のとおり募集します。募集は年度ごとに行いますので、引き続き利用を希望する人も、改めて申し込みが必要です。利用を希望する人は、受付期間内にお申し込みください。※各児童クラブの概要や定員については、ホームページをご確認ください。

放課後児童クラブとは 就労などにより、放課後、家庭に保護者などがいない児童に対し、適切な遊びや生活の場を提供し、健全な育成を図るためのものです。

入所できる児童 就労などにより、放課後、家庭に保護者などがいない町内在住の小学生

募集する児童クラブ

- ・岸本放課後児童クラブ(定員80人)
- ・溝口放課後児童クラブ(定員40人)
- ・八郷放課後児童クラブ(定員25人)

利 用 料 月額3,500円(2人以上利用する場合、2人目以降は1,750円)
※別途、傷害保険料と、長期休業中は加算利用料が必要です。

申込方法 [WEB申込] 必要事項を入力し、必要書類を添付して、福祉課へ申請
[紙申込] 申請用紙に必要事項を記入の上、添付書類とあわせて福祉課へ提出

受付期間 10月1日(水)～10月31日(金)

そ の 他

- ・申込者が定員を上回る場合は、利用が必要な理由等により利用調整を行うことがあります。
- ・二部放課後児童クラブ(たくしクラブ)の利用申込みは直接施設(TEL: 080-1643-8134)へご連絡ください。

問い合わせ先

福祉課 福祉支援室 ☎ 0859-68-5534



◀ 伯耆町
ホームページ

水道使用料の基本料金を減免

物価高騰などの影響を受けている家計を支援するため、第二回目の経済支援を行います。

◆町の上水道を使用している世帯への支援 申込不要

対象者	町の上水道を使用している世帯
支援内容	上水道使用料の基本料金を免除(超過料金のみ請求します)
期間	令和7年11月請求分および令和8年1月請求分(2期分)



◆町の上水道を使用していない世帯への支援 要申込

対象者	町内に住所を有し、町の上水道を使用していない世帯
支援内容	1世帯につき、ごみ袋セットを1セット配布 ＜ごみ袋セット内訳＞ 可燃ごみ袋(大20枚入) 4袋、不燃ごみ袋(10枚入) 1袋、布類ごみ袋(20枚入) 1袋
申込期限	12月19日(金)
申込手続場所	地域整備課上下水道室または分庁総合窓口課

問い合わせ先

地域整備課 上下水道室 ☎ 0859-68-5540

大山ヒルズ見学会の開催

伯耆町真野にある競走馬トレーニング施設「大山ヒルズ」の見学会を開催します。

と き 11月15日(土) 9:30~11:00

内 容 競走馬の調教や施設の見学

定 員 25組(約50人)

申込期限 10月31日(金) 必着

申込方法 往復はがきに次の事項を記入のうえ、郵送してください。

- 注 意**
- 申込みは1組1通まで(2通目以降の申込みや、同一人物が重複しての申込みは無効とします)
 - 1通で2人まで申込みができます
 - やむを得ない事情により、見学中止となる場合があります
 - 施設内でカサは使用できません。雨天用にカッパを準備してください

往復はがき記入方法

(返信 表) 〒689-4133 伯耆町役場経営企画室 大山ヒルズ見学会 行	(返信 裏) 何も書かないでください。 抽選結果、集計場所などを こちらで記入して返信します。
(返信 表) 〒□□□-□□□□ 申込代表者の氏名様	(返信 裏) 2人目 住所 氏名 電話番号 1人目 申込代表者氏名 住所 氏名



問い合わせ先

企画課 経営企画室 ☎ 0859-68-4212

ヘルスアップセミナー血糖改善コースの開催

糖尿病予防をテーマとした健康教室を開催します。

と き 第1回 11月13日(木) 10:00～12:15
第2回 11月27日(木) 13:00～15:15

と ころ 溝口公民館

内 容 ・食事と運動のお話
・ヘルシーメニューのランチ会
・みぞくちテラソで運動体験
※参加には、事前に申し込みが必要です。

対 象 者 伯耆町在住の30～70歳代

料 金 無料

定 員 10人(先着順)

申込・予約方法 電子申請サービスまたは電話

とっとり電子
申請サービス



申込・予約期間 10月1日(水)～10月17日(金)

そ の 他 申込者には、11月初旬に詳細を郵送します。



◀伯耆町
ホームページ

問い合わせ先

健康対策課 健康増進室 ☎ 0859-68-5536

「献血」は命をつなぐボランティア あなたもご協力を!

日々、病気やけがなどで輸血を必要としている多くの患者さんがいます。しかし、輸血用血液製剤には有効期限があり、採血後約4週間しかもちません。

医療技術が進歩した今日でも血液は人工的に造ることができず、長期保存もできません。必要な患者さんにいきわたる量を保つために、ご協力をお願いします。



と き 11月13日(木) 9:30～11:10

と ころ 伯耆町農村環境改善センター

対 象 者 体重50kg以上、69歳までの人
※65歳以上の人は、60～64歳の間に献血経験がある場合に限ります。
※協力者の安全を第一に、当日受付で医師が総合的に判断し献血をご遠慮いただく場合があります。

申込・予約方法 予約不要

そ の 他 ●当日服用していて献血できる薬
血圧・高脂血症(コレステロール)・アレルギーの薬
尿酸値を下げる薬・漢方薬・一般的な胃腸薬
ビタミン剤やミネラルなどのサプリメント
●前日までの服用なら献血できる薬
頭痛薬・市販薬の風邪薬



◀鳥取県赤十字血液センター
ホームページ

問い合わせ先

健康対策課 健康増進室 ☎ 0859-68-5536

成年後見制度について ～まずはご相談ください～

成年後見制度は、認知症、知的障がい、精神障がいなどにより、物事を判断する能力が十分ではない人を保護するための制度です。この制度は、判断能力が不十分となった人に代わり、代理人（後見人等）が財産管理や身上監護（生活、治療、療養、介護等に関する契約締結等の法律行為）を行います。

◆成年後見制度の種類

『任意後見制度』 ◀ 判断能力が不十分になる前

本人に十分な判断能力があるうちに、将来の判断能力が不十分になった場合に備えて、あらかじめご本人自らが選んだ人にどのような支援をしてもらうかを契約で決めておく制度です。

『法定後見制度』 ◀ 判断能力が不十分になった後

本人の判断能力が不十分になった後、家庭裁判所によって成年後見人等が選ばれる制度です。判断能力の程度に応じて「後見」「保佐」「補助」の3つの制度があります。

※制度内容や手続き等、まずはご相談ください。

主な相談窓口

● 高齢者総合相談窓口
伯耆地域包括支援センター
TEL：0859-68-4632

● 障がい者相談窓口
福祉課福祉支援室
TEL：0859-68-5534

● 成年後見制度相談窓口
西部後見サポートセンター「うえるかむ」
住所：〒683-0811
鳥取県米子市錦町1丁目139番地3
TEL：0859-21-5092



◀ 伯耆町ホームページ
(高齢)



◀ 伯耆町ホームページ
(障がい)



◀ 西部後見サポートセンター
ホームページ



問い合わせ先

健康対策課 生活相談室 ☎ 0859-68-5535

ハロウィンジャンボ宝くじ 発売中

ハロウィンジャンボ宝くじは、収益金が市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。お求めは県内の宝くじ売り場へ！

なお、スマートフォンやパソコンからの購入もできます。



発売期間 9月19日(金)～10月19日(日)

抽せん日 10月28日(火) 各1枚 300円

問い合わせ先

総務課 ☎ 0859-68-3111

ハロウィンジャンボ宝くじ 1等・前後賞合わせて5億円！	
1等	3億円×12本
前後賞各	1億円×24本
※当せん本数は発売総額360億円・12ユニットの場合	

ハロウィンジャンボミニ 1等・前後賞合わせて5,000万円！	
1等	3,000万円×50本
前後賞各	1,000万円×100本
※当せん本数は発売総額150億円・5ユニットの場合	



猫のTNR活動

近年、地域で繁殖した野良猫に困っているという相談が増えて
います。猫は1年に2～4回出産し、そのたびに4～8匹の子猫
を生み、増えすぎた猫により発生する糞尿被害等による問題が発
生します。

TNR活動を行うことで、猫の繁殖を防止し、地域内で野良猫
の被害を増やさないことに繋がります。

伯耆町では、TNR活動を実施する人等を支援する取組を行っ
ています。

TNRとは…

Trap(捕まえる)、Neuter(不妊
手術)、Return(元の場所に戻す)
の略。TNR活動は、飼い主のいな
い猫を捕まえて、不妊去勢をし
たうえで元の場所に戻し、野良猫の
繁殖を止め、数を減らしていく活
動のこと。

◆伯耆町の取り組み

内容	補助額・費用
猫不妊去勢手術費補助金 猫の不妊去勢手術の補助金を交付 【対象者】 ・町内に住所を有する人、または町内の集落や連携病院 ・県内の動物病院で手術を実施する人 ・他の補助制度の交付を受けていない人	・飼い猫…手術費用の1/2(上限10,000円) ・飼い主のいない猫… 手術費用の3/4(上限15,000円) ※手術費用の3/4が10,000円以下だった場合は、 10,000円を上限として手術費用の全額
地域猫活動モデル補助金 地域猫活動を行う団体に対し、地域猫(地域で決めたルールにより 管理する所有者のいない猫)の不妊去勢手術に係る費用を補助金と して交付 【対象団体】 (すべてに該当すること) ・別世帯に属する2人以上で構成されている ・町内で地域猫活動を行う ・地域猫活動について、住民の理解を得ており、かつ、当該地域猫 活動について継続的に地域の理解を得られるような周知活動を行 っている	不妊去勢手術費用の10/10以内 (上限27,000円) ※鳥取県からエサ代等の管理費の助成もあります。
猫用捕獲器の貸出 飼い主のいない猫の避妊・去勢手術、傷病等の治療、保護活動等の ために使用する際に捕獲器を貸出し	無料(期間：15日以内)
猫よけ器購入補助金 のら猫等のふん害などに困っている人で、猫よけ器(超音波発生装 置)を購入する人に補助金を交付 【対象者】 ・町内に住所を有する人およびその世帯員、または町内の集落	購入金額の1/2(上限5,000円) ※1世帯につき猫よけ器2台まで、集落においては10 台まで補助金を交付 ※対象者等が購入した猫よけ器(新品、町内に設置)
猫よけ器の貸出 のら猫等のふん害などに困っている人で、猫よけ器の購入を検討し ている人が購入前に試用するために貸出し	無料(期間：15日以内) ※乾電池は借受者でご準備ください。

鳥取県飼い主のいない猫不妊去勢手術連携病院制度

鳥取県ではTNR活動を推進するため、飼い主のいない猫の不妊去勢手術を積極的に受け入れ、県の
施策に協力いただける動物病院を「連携病院」に指定しています。

- 次の要件を満たし、申請をした病院を連携病院に指定
 - ・ 飼い主のいない猫の不妊去勢手術を、1日10頭以上
受け入れることが可能(受入れ施設の体制を有している)
 - ・ 飼い主のいない猫の不妊去勢手術を、オスおよびメス
いずれも1頭1万円以内で実施
 - ・ 獣医療法第3条に基づく届出を行っており、同法第4
条の基準に適合

〈指定病院〉

病院名	所在地
ふじい動物診療所	日南町
木嶋動物病院	伯耆町
やじまアニマルクリニック	境港市

問い合わせ先

地域整備課 環境整備室 ☎ 0859-68-5539

地域幸福度に関するアンケート調査

鳥取県西部の9市町村で構成する「鳥取県西部地域振興協議会」は、国土交通省「地域生活圏形成リーディング事業」に採択され、官民連携により日常生活に必要なサービスを持続的な形で提供できる地域生活圏の形成を目指し、「地域幸福度（Well-being）」に関するアンケート調査を実施します。伯耆町では、341人の方を無作為に抽出し、アンケートの調査票を送付しますので、ご協力をお願いいたします。

対象者 鳥取県西部9市町村にお住いの18歳以上の人

調査方法 郵送配布・回収

調査期間 10月1日（水）～10月17日（金）

回答方法 返信用封筒に入れ返送
※回答は統計的に処理され、個人が特定されることは一切ありません。また、本調査の目的以外に使用することはありません。

問い合わせ先

企画課 経営企画室 ☎ 0859-68-4212

鳥取県きこえないきこえにくい子どものサポートセンター『きき』ホリディ相談・出張相談の開催

『きき』は、きこえない・きこえにくい子どもとそ
のご家族を支援する機関です。相談内容によって、
保健、医療、福祉、教育等の支援機関と関わり合
いながら、相談をお受けしています。

◆**対象者**：お子さまのきこえなどを心配している
ご家族や関係者など

- ◆**日 程**：①ホリディ相談（要予約）
と き：10/4、11/1、12/6、
1/10、2/8、3/7
10:00～15:00
ところ：サポートセンター『きき』
②西部出張相談
と き：10/21、12/16、2/17
ところ：HPをご覧くださいか、お
問い合わせください。
③訪問相談（随時）
ご自宅等へ訪問相談を行っています。



◀詳しくはこちら
（サポートセンター）

問い合わせ先

鳥取県きこえない・きこえにくい子どもの
サポートセンター『きき』
開館時間／9:00～17:00（土日・祝日・年末年始除く）

☎ 0857-50-0170

☎ 0857-50-0176

年金生活者支援給付金制度のお知らせ

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入やそ
の他の所得額が一定基準以下の、年金受給者の生活
を支援するために、年金に上乗せして支給されるも
の。新たに対象となる人には、日本年金機構から
請求可能な旨のお知らせが9月上旬頃から届きま
す。同封のがき（年金生活者支援給付金請求書）
に記入し提出してください。

※**令和8年1月5日までに請求手続きが完了すると、
令和7年10月分からさかのぼって受け取ることが
できます。請求手続きはお早めに！**

- ◆**対象者**：■老齢基礎年金を受給していて、次の
要件をすべて満たす人
・65歳以上
・世帯全員の市町村民税が非課税と
なっている
・年金収入額とその他の所得額の合計
が約90万円以下である
■障害基礎年金・遺族基礎年金を受給
していて、次の要件を満たす人
・前年の所得額が約479万円以下で
ある

詐欺に注意

日本年金機構や厚生労働省が、電話で家族構成や
金融機関の口座番号・暗証番号を聞いたり、手
料などの金銭を求めたりすることはありません。



◀年金生活者
支援給付金
特設サイト

問い合わせ先

給付金専用ダイヤル

☎ 0570-05-4092（ナビダイヤル）



10月7日(火)	お口育て講座	ポイントデー
10:00~11:30		
10月8日(水)	マタニティー&ベビーひろば	ポイントデー
10:00~11:30		
10月9日(木)	お外で遊ぼう(こどもパル)	ポイントデー
9:30~10:30		
10月9日(木)	栄養士相談／みんなでランチ(和室)	ポイントデー
10:50~11:30		
10月10日(金)	心地よい抱っこ&おんぶの仕方	ポイントデー
10:00~11:30		
10月11日(土)	にこにこ土曜日	
9:00~11:30		
10月15日(水)	出張子育て支援センター(溝口保育所)	ポイントデー
9:00~11:30		
10月16日(木)	出前親子絵本タイム	ポイントデー
10:30~11:30		
10月21日(火)	わくわくひろば 0才	ポイントデー
10月22日(水)	わくわくひろば 1才~	ポイントデー
10:00~11:30	※13:30~16:00 イベント準備のため休館	
10月23日(木)	【小運動会】わくわくにこにこデー(パルプラスオン会議室)	ポイントデー
10:00~11:00		
10月25日(土)	にこにこ土曜日	
9:00~11:30		
上記以外のポイントデー	29日(水)	ポイントデー

★9日(木)はダブルポイントデーです。

ところ 子育て支援センター

開館時間 平日9:00~11:30、13:30~16:00
土曜日9:00~11:30

問い合わせ先 子育て支援センター(パルプラスオン内)
TEL 0859-39-8011

- ・イベントがあるとき以外は、平日毎日、どなたでもご利用できます。
- ・イベントの詳細内容は「すくすくだより」に掲載しています。HP・各保育所・図書館等で読むことができます。
- ・イベントの内容によっては、事前の申し込みが必要です。



▲伯耆町ホームページ(子育て支援センター)

ひまわりセミナー

今月のテーマ	災害被害者の人権
とき	10月10日(金) 19:00~20:30
ところ	溝口公民館
内容	講演「災害と日ごろの関わり」
講師	日野ボランティアネットワーク 代表 山下弘彦さん

問い合わせ先 教育委員会事務局 人権政策室
TEL 0859-62-0713

鳥取県で一緒に農業をしよう! 「第3回とっとり農業人フェア」

独立就農、雇用就農、アルバイト等、鳥取県で農業を始めるための相談や情報収集ができるイベントを開催します。県内農産物の産地の人や支援機関が集いますので、お気軽にご来場ください。

イベント内容

- 各産地、市町村のPR
- 就農相談
- 雇用就農情報の紹介
- 移住・定住の相談

◆と き: 11月1日(土) 10:00~15:00

◆と ころ: エースパック未来中心
アトリウム、セミナールーム
(倉吉市駄経寺町212-5)

◆参 加 料: 無料

◆申込・予約方法: 事前申し込みができます。
当日参加も可。



◀事前申込はこちら
(とっとり電子申請サービス)

詳しくはこちら▶
(鳥取県ホームページ)



問い合わせ先

鳥取県農業経営・就農支援センター

☎ 0857-26-7388

鳥取県立米子ハローワークのご案内

「どんな仕事が自分に合っている?」「仕事探しの方法を知りたい」「面接の練習をしたい」など、仕事に関わる相談を幅広く受け付けています。専門スタッフが親身になってサポートしますので、お気軽に安心してご利用ください。

◆開所時間: 10:00~18:15(月~土)
土曜日オープン

- ◆主な特徴: ○相談は担当制。就職後のフォローまで専門スタッフが一貫した伴走支援で全力サポート。
- 若者や子育て世代、シニア世代向けなど、幅広い求人情報をご案内
- 応募書類(履歴書、職務経歴書等)の作成用パソコンが利用可能
- 各種相談窓口(生活困りごと、ひとり親家庭、障がい者就業・生活支援)



▶詳しくはこちら
(鳥取県立ハローワーク)

問い合わせ先

鳥取県立米子ハローワーク(駅前イオン4F)

☎ 0859-21-4585

鳥取県西部不妊専門相談センター

不妊治療や不育症に関する様々な相談や心の悩みなど、お気軽にご相談ください。

◆相談方法：面接、電話、メール、ZOOM

※面接・ZOOMによる相談は事前予約が必要です。

相談時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 10:00～12:00	●	●	●	●	●	●	
午後 12:00～17:00	●		●		●		

※日曜・祝日は休みです。

問い合わせ先

鳥取県西部不妊相談センター
ミオ・ファティリティ・クリニック内

☎ 0859-35-5209

肝がん撲滅運動 市民公開講座

～沈黙の臓器からのSOS!!知って守ろうあなたの肝臓～

◆と き：10月5日(日) 14:00～16:30

◆ところ：鳥取大学医学部附属病院 記念講堂(米子市西町86-3)

◆対象者：どなたでも参加可能です

◆内 容：●肝疾患の基礎を学ぼう

鳥取大学医学部附属病院 肝臓医

●いたわりの肝臓

鳥取県済生会境港総合病院 岡野淳一 氏

●元気な肝臓を保とう！一食事の工夫～

独立行政法人国立病院機構米子医療センター

栄養管理室長 田中哉枝 氏

◆申 込：不要(料金無料)

問い合わせ先

鳥取県肝疾患相談センター ☎ 0859-38-6525

地域包括支援センターだより

認知症予防 体験教室のおしらせ

認知症予防のために、計算や読み書き・運動などを通して脳の活性化に取り組む教室です。この機会に、元気に楽しく頭とからだをつかって脳の活性化にチャレンジしてみませんか？ご参加お待ちしております。

と き 10月24日(金) 10:30～12:30

ところ 岸本公民館 2階 大会議室

料 金 無料

定 員 15人程度

申込・予約方法 電話、窓口

申込・予約期間 10月17日(金)まで

その他 (指導者) 大山リハビリテーション病院 作業療法士 安井 愛美 氏

- 動きやすい服装・靴でお越しください。
- 水分補給のため各自飲み物をご持参ください。
- 必要な人はメガネをご持参ください。

2時間の
体験教室

気軽に誰でも
参加できます。

家族介護教室のお知らせ

介護をしている家族等が介護に関する知識や技術、介護者の健康管理等について学ぶため、年1回、家族介護教室を開催しています。

今回の家族介護教室は、認知症が身近となった今、自分や家族、近所の人が認知症になったときの具体的な関わり方についてご講演いただきます。この機会にぜひご参加ください。

と き 10月29日(水) 13:30～15:00

ところ 農村環境改善センター 2階 多目的ホール

対象者 家族介護者、介護関係者、介護について関心のある人等、誰でも参加できます。

料 金 無料

申込・予約方法 不要

その他 講演 「知ること・気付くこと・繋がること そして人生いきいきと」
～認知症は暮らしの障がい～

講師 認知症の人と家族の会 鳥取県支部 代表世話人 吉野 立 氏

問い合わせ先 伯耆地域包括支援センター(健康対策課 生活相談室内) ☎ 0859-68-4632



ホットケーキミックスコンサート 開催のお知らせ



音楽と読み聞かせの活動をされている「ホットケーキミックス」さんが溝口図書館にやって来ます。
ピアノとベースとバイオリンによるステージを、この機会にみなさんそろってお楽しみください!

- とき** 11月8日(土) 10:00~11:00
- ところ** 溝口公民館 3階 大会議室
- 対象** 小学生以下(どなたでも可)
- 料金** 無料

出前図書館

なかなか図書館へ行く機会がない人のために、出前図書館を行っております。ご希望の地区は図書館までご連絡ください。

文化センター：10月18日(土) わくわく土曜日
10月22日(水) 100円ランチ前

各教室10月の予定

あたまイキイキ 音読教室

男性の日

10月8日(水)
10:30~11:30
溝口公民館2階
中会議室

溝口

10月15日(水)
10:30~11:30
溝口公民館3階
大会議室

岸本

10月22日(水)
10:30~11:30
岸本公民館2階
中会議室

布絵本ちくちく教室

とき 10月7日(火)・10月21日(火) 13:30~16:00
ところ 溝口公民館2階 中会議室

予告なく変更する場合があります。詳しくは、図書館へお問い合わせください。

チェック!//

こちらから蔵書検索できます!

二次元コードを読み取って、
町内の図書館資料を蔵書検索・
予約することができます。



※通信料は利用者負担となります。

※町内の図書館(室)で借りた本は、溝口図書館、
岸本図書館、二部公民館、日光公民館どこでも
返却できます。

※本が破損・汚損した場合は、そのまゝの状態
でカウンターまでお持ちください。

図書カレンダー 10月

溝口図書館

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1

岸本図書館

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1

二部・日光公民館

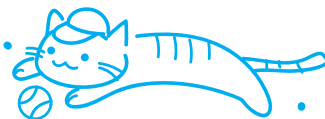
日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1

どちらの図書館・公民館でも、図書の予約と返却ができます。

休館日



スポーツひろば



全国大会等出場者告知看板

競技スポーツの振興を目的に、役場庁舎駐車場の国道沿いに全国大会等出場者告知看板を掲出しています。出場者の健闘を祈念し、町民みんなで応援しようという趣旨です。掲出には、「公共的かつ全国規模の競技団体が主催する大会であること」という決まりを設けています。看板掲出を希望する人は、大会開催期日の2週間前までに総合スポーツ公園へ申請をお願いします。(写真は令和7年8月)



問い合わせ先 総合スポーツ公園 ☎0859-68-3775

てでネット ゆめネット だより

岸本小学校 地域ボランティアの皆様とともに

岸本小学校では、地域ボランティアの皆様の温かいご協力を得て、子どもたちが様々な活動に挑戦しています。

家庭科のミシン学習では、ボランティアの皆様丁寧に教えていただき素敵なナップザックが完成しました。完成した作品を手にも、子どもたちは満足気な笑顔をうかべていました。また、さつまいも作りでは、ボランティアの皆様と苗植えをしました。苗の植え方を、一人一人丁寧に教えていただき、秋の自然の恵みの収穫を楽しみに活動しました。



さつまいも作り

子どもたちは、ボランティアの皆様と接することにより、人の優しさに触れ、ふるさとのよさや地域とのつながりを感じながら豊かに学んでいます。子どもたちの意欲的な姿は、ボランティアの皆様のやりがいにもつながっており、地域と学校の温かい交流が生まれています。

これからも地域と一体になり、子どもたちの学びを一層深めていきたいと考えています。



家庭科ミシン学習

問い合わせ先 岸本小学校 ☎0859-68-2019

連載

SERIALIZATION

解体

住宅 倉庫 空き屋

のことなら

SKILL LABO 維新工業
ISHIN INDUSTRY



☎0859-57-7177
携帯: 090-7972-0426

解体施工技士が
施工・管理するので安心!



「お家おたすけ」屋さん

TASUKU
たすく

アスベストの調査・ご相談もお任せください

<https://tasuku-houki.com/>

〒689-4122 鳥取県西伯郡伯耆町坂長715-1

建設業許可 鳥取県知事許可(般-2) 第7427号 とび・土木工事業 解体工事業 産業廃棄物収集運搬許可 鳥取県 島根県 許可 192704号
鳥取県西部解体業協議会 会員 / 一般社団法人 空き家管理士協会 会員 / 伯耆町空き家対策協会 会員

有料広告



いい部屋ネット 街の住みこち&住みたい街ランキング2025〈鳥取県版〉 街の住みこちランキング 第3位 伯耆町

大東建託賃貸未来研究所が実施した調査で、湯梨浜町、米子市に続いて伯耆町が県内第3位にランキングされました。(昨年は、第1位)

この調査は、現在居住している街についての満足度を点数化し、直近5か年の県内回答者、合計3,760名を対象に集計されたもので、回答者の約7割が30～50歳代でした。

項目別では、「行政サービス、親しみやすさ、物価家賃、防災」の4項目が8項目中で第1位、「交通利便性、賑わい」の2項目が第2位でした。

米子市へのアクセスが便利のため、都市部への通勤や通学もスムーズで、大山の豊かな自然環境が楽しみ、四季折々の風景やアウトドアアクティビティが充実していること、教育や医療施設も整っており、安心して生活できる環境が整っていることが評価されたとコメントされています。継続して上位にランキングされるよう、町の施策で、さらに住みこちの改善に努めていきたいと思っています。

しかし、伯耆町は地勢的に6地区からなり、各地区の特色や課題は様々ではありません。現在、集計のまとめをしている「総合計画まちづくりアンケート」や、実施中の「まち∞未来café」などで、各地区のみなさんの声や想いを聴き、固有の課題解決に向けた施策を見出し、共に前に進んでいきたいと考えています。



戸籍の窓
お誕生おめでとう
8月届出分(敬称略)

畠 佑橙(男)
保護者/健一郎・由貴
住所/真野(真野)

國頭 彩雅(男)
保護者/拓也・綾華
住所/坂長(坂長)

おくやみ申し上げます

おくやみ申し上げます

野坂 泰子(92歳)
岸本(岸本)

大島 貞子(96歳)
坂長(坂長)

澤田 美紀人(81歳)
貴住(貴住)

村尾 秀夫(96歳)
岩立(岩立)

第12回 家庭の日川柳

入選作品

毎月第3日曜日は「家庭の日」です。
家族団らんや家族そろっての行事などを通して、
子どもたちを心豊かに育てましょう。

※学年表記は令和6年度のもの

お手伝い きょうはわたしが お母さん

岸本小学校 4年 岩崎 結

けんかのあと おかしをくれる おにいちゃん

溝口小学校 2年 松本 さくら

画面越し 離れていても 家族だよ

溝口中学校 3年 森田 真子

人権啓発標語

※学年表記は令和6年度のもの

使い方を考えて

言葉は時に武器になる

岸本中学校 2年 牧野 心咲

目指そうよ 学んで摘み取れ 差別の芽

岸本中学校 3年 稲垣 皓太

むしをする それは「きらい」より

きずつける

溝口中学校 1年 森本 美郷

人口のうごき

人口	10,117人	(+6人)
男	4,866人	(+8人)
女	5,251人	(-2人)
世帯	3,916世帯	(+8世帯)

※住民基本台帳に基づく人口
(令和7年9月1日現在)

人口動態

転入	28人
転出	16人
出生	2人
死亡	8人

鳥取県の 最低賃金

地域別最低賃金

時間額

発効年月日

鳥取県最低賃金

1,030円

令和7年10月4日

※令和7年10月3日までは、現行最低賃金の957円が適用されます。

[問い合わせ先] 鳥取労働局労働基準部賃金室 ☎0857-29-1705・米子労働基準監督署 ☎0859-34-2231



2・3階展示室

植田正治写真美術館開館30周年記念企画展

植田正治 夢見るカメラ

2025年9月13日(土) - 12月10日(水)

植田正治がはじめてカメラを買ってもらったのは1928(昭和3)年、15歳の時です。シャッターを押せば、目の前の光景を瞬時にフィルムに焼き付けられる、魔法のような小箱に植田は感動と喜びを感じ、それから70年以上もの間、魅了され続けたのです。植田にとっては、憧れと幸せをもたらしてくれる「夢見るカメラ」だったのでしょ。

1930年、植田は美術学校への進学をあきらめるかわりに念願のカメラ、テッサーフ4.5付ピコレット(ベスト判)を親に買ってもらい、ますます写真に熱中していきます。19歳の時に、営業写真館を開業後は好きなカメラを買えるようになり、様々なカメラを手にしながら写真を楽しみました。戦後は日本のカメラ産業の発展で次々と発売される国産新機種を試し、晩年には携帯性や高性能なカメラの登場に胸躍らせ、その利便性や特性をいち早く体験するなど、植田の旺盛な好奇心はカメラそのものにも向けられました。植田がカメラについて語るとき、カメラと自分との関わり、写真に対する姿勢など、実践的な体験を通して語ることも少なくありません。新しいカメラやレンズへのこだわりは、それらが単なる道具ではなく、撮影の楽しさを植田にもたらしてくれる良きパートナーだった証なのでしょう。

今回の展示では、植田が愛用したカメラそのものや実際に使用したものと同機種のカメラ、そしてそのカメラによって撮影された作品の数々を展示しながら、植田が見た「夢」、いわば「写真表現の無限の可能性」を浮き彫りにします。



関連イベント 講演会「植田正治とカメラ」

- 会期：11月3日(月・祝) 13:30～ ○講師：井口芳夫氏(日本カメラ博物館) ○会場：美術館ラウンジ
 - 定員：50名・参加費：無料(要入館料) ○申込：9月17日(水)から受付開始。(先着順)
- 電話、メールにて、氏名(ふりがな)、連絡先電話番号をお伝えください。
tel : 0859-39-8000 E-mail : bijyutsukan@houki-town.jp

1階D展示室 写真展のお知らせ

入館料：無料 ただし 2・3階展示室の観覧は有料

- ★サークルスウィング写真展 ―― 9月17日(水)～9月23日(火)
- ★第22回美術館友の会写真展 ―― 9月25日(木)～10月6日(月)
- ★ペンタックススリコーファミリークラブ山陰支部写真展
10月8日(水)～10月20日(月)
- ★第34回鳥取県高文連写真部写真展
10月22日(水)～10月27日(月)
- ★サークルU写真展 ―― 10月29日(水)～11月3日(月・祝)
- ★第26回植田正治写真美術館フォトコンテスト入賞・入選作品展示
- ★第32回伯耆町写真展 ―― 11月5日(水)～12月10日(水)

第32回 伯耆町写真展作品募集

- 対象者 伯耆町在住者、町内勤務者
- テーマ 自由
- 作品サイズ モノクロ、カラーともにA4サイズ
- 申込期限 10月16日(木) 必着
- 展示期間 11月5日(水) から12月10日(水)
- 入賞 最優秀賞(1名)、優秀賞(2名)

応募
お待ちしております

詳しくは全戸配布のチラシをご覧ください
美術館へお問い合わせください

問い合わせ先

伯耆町立植田正治写真美術館
TEL:0859-39-8000

メール : bijyutsukan@houki-town.jp

ホームページ : https://www.houki-town.jp/ueda/

■開館時間／10:00～17:00 (最終入館は16:30)

■休館日／火曜日(祝日の場合は翌日)

町民の方は入館無料です。

(ご来館の際は免許証など住所のわかるものを提示してください)

無料招待券

— 本券を切り取ってご利用ください —

植田正治

夢見るカメラ

2025年9月13日(土) - 12月10日(水)

※本券1枚ご持参で5名まで無料でご覧いただけます。
休館日：毎週火曜日(祝日の場合は翌日)

伯耆町立植田正治写真美術館
伯耆町須村353-3 TEL:0859-39-8000